北九州市立特別支援学校北九州中央高等学園学校通信

新たなスタート そして 夢の実現へ





令和7年10月17日(金)第12号 北九州市立特別支援学校 北九州中央高等学園 文責 校長 谷 義久

失敗を恐れず 挑戦しよう

れいわ ねんどこうき 令和7年度後期がスタートしました。

3年生にとっては、来年4月から社会人としてのスタートラインに立っための就職先を決める大切な時期になります。1,2年生は後期産業現場等における実習が行われます。1年生にとっては初めて、2年生にとっては3回目の実社会を体験する重要な実習です。今まで、学校で学んできた成果と課題を意識して、仲間と支えあい、励ましあいながら一つ上を目指して努力を続けましょう。

本で業後の社会参加に向けて、すこしずつ(毎日 I mm)大人の を業後の社会参加に向けて、すこしずつ(毎日 I mm)大人の 手を離れ自分の意志で行動できるようになりましょう。「守破離」 という言葉を紹介しました。まずは、「守」決められたことをやって いきましょう。そして、「破」なぜするのか、どうしてするのか自分で がかが考えて行動できるようになりましょう。「離」卒業するころには、 大人の手を離れて自分で判断して行動できるようになりましょう。 いつもお伝えしています。自分で「考え」「判断する(決める)」 「行動する」です。 「うまくいくだろうか」「失敗するかもしれない」そう考えると 一歩を踏み出せないことはよくあります。

失敗を恐れず挑戦しましょう。「あの時やっておけばよかった」と 後悔するより挑戦しましょう。うまくいかなくても大丈夫です。うまくいかない理由を考えて、次への課題として取り組んでいけば決して失敗ではありません。課題を見つけて次への挑戦を始めた時点で、「成長」です。やってみることは成長への第一歩です。うまくいかなくて、落ち込んで次に向けて何もしないとしたら、それは「失敗」というべきかもしれません。

迷ったとき、困ったとき、わからなくなったときは相談しましょう。
「私は〇〇と思っているけどどうだろうか?」
「私は、今度〇〇しようと思うけどどう思う?」
アドバイスをもらえると思います。たくさんアドバイスを聞いて、
最終的には自分で決めてください。
後期のスタートです。思い切って挑戦しましょう。

9月19日(金)地域喫茶の来校者の感想

9月19日に実施したパン・接遇班の地域喫茶に来られた方の感想を紹介します。たくさんの感想をお寄せいただきました。紙面の都合ですべてを紹介できませんが、ご了承ください。ご来校ありがとうございました。

10月31日(金)は集中販売会です。ぜひ、ご来校ください。

- ○ごちそうさまでした。初めて来させていただきました。生徒さんのハキハキした対応がすごくよかったです。また来たいです。
- ○ほんとに和やかで、ゆったりした気持ちになり、楽しく時間を過ごせました。もちろん、お菓子・飲み物大満足です。ありがとうございます。次回も楽しみです。
- Oとても、ふんわりとしておいしかったです。あいさつも大きな声でわかりやすかったです。ごちそうさまでした。次回も楽しみです。
- 〇あいさつ等丁寧な対応ができていると思いました。
- 〇みなさん、とても丁寧な接客で楽しい気分になれました。お菓子 (ケーキ)も、とても美味しくて、最高でした。厨房の生徒さんも挨拶されていて、とてもきもちよかったです。次回も楽しみです。ありがとうございました。ごちそうさまでした。
- 〇おかしもとてもおいしく生徒さんのハキハキした声かけ、丁寧な接客にとても好感が持てました。欲を言うなら、お菓子の購入がもう 少し多ければうれしいです。どれもおいしそうで選ぶのが大変でした。(笑)
- 〇生徒の丁寧な対応、しっかり目を見てお答えしてくれました。マスクをしているのに、目で優しさと心配りが伝わってきました。ありがと うございました。

10月の主な予定

- 10月20日(月)~10月31日(金) 学校開放週間
- 10月22日(水)陸上カーニバル(会場:鞘ヶ谷競技場)※雨天時は24日(金)へ延期
- 10月31日(金)集中販売会
 - ※ I, 2 年生は後期 実 習 の面接が随時行われます。 ご 協 力 をよろしくお願いいたします。



